

*2月観光情報

【足利冬物語】

鎧武者が歴史絵巻さながらに大通りを練り歩く2月3日の「節分鎧年越」をはじめ、足利の食と芸術・文化を楽しめる「足利風土祭」、幻想的な灯りが街を包み込む「足利銘仙灯り」、映像のまちをうたつたの「あしかが映像まつり」、はしご酒がたのしめる「ほろ酔いウォーク」、「足利まちゼミ」など冬の足利を満喫できるイベントが開催されます。

☆足利義兼公没後820年記念 節分鎧年越

足利に春を呼ぶ創始105年、91回を数える伝統行事「鎧年越」が節分の夜に行われます。市長扮する主将を中心に、鎧・兜に身を固めた市民・有志300名余りが扮する坂東武者が、法螺貝・陣太鼓を鳴らしながら、歴史絵巻さながらに、織姫公民館から鑢阿寺までの約1.3kmを1時間程かけて練り歩きます。

足利氏宅跡の鑢阿寺に到着すると、主将が足利氏代々の供養と市の繁栄を祈願し、願文を奉納します。その後、本堂前にて武者が追儼式(豆まき)を行います。追儼式が終わると武者は本堂裏に移動して凱旋式を行い、「エイ、エイ、オー」と勇ましく勝どきをあげます。

「鎧年越」は、約750年前の鎌倉時代中期、足利義兼の孫、泰氏(源姓足利氏4代目)が、一族の結束と勢力を誇示するため、坂東武者500騎を鑢阿寺南大門に勢揃いさせたという故事にちなんだ古式ゆかしい行事です。明治維新以降一時途絶えましたが、大正4年に市内の有志により復活し、以後足利を代表する祭りとなっています。

期 日:2月3日(月) 午後6時30分～ (毎年同日開催)

場 所:織姫公民館(通6丁目)～鑢阿寺(家富町2220)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約15分

JR両毛線足利駅から徒歩約15分

北関東自動車道足利ICから約10分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:立春会(事務局:鑢阿寺) ☎0284-41-2627

☆足利銘仙灯り

足利織姫神社階段や史跡足利学校に足利銘仙柄の特製行灯を設置し、幻想的な雰囲気を出します。「足利風土祭」および「ほろ酔いウォーク」参加店の店先にも行灯を点灯します。

期 間:2月1日(土)～3月1日(日)

場 所:足利織姫神社階段、史跡足利学校

問合先:足利冬物語実行委員会(足利市観光協会) ☎0284-43-3000

☆足利ほろ酔いウォーク

「ほろ酔いウォーク」参加の飲食店で、期間中に1,000円の「ほろ酔いセット」を提供しています。3軒のはしご酒をすると「ほろ酔いウォーク」限定のノベルティがもらえます。

期 間:2月1日(土)～2月29日(土)

場 所:足利市内各所

問合先:足利冬物語実行委員会(足利商工会議所) ☎0284-21-1354

☆足利風土祭

閑散としがちな2月の街に賑わいを創出する目的で、足利市、足利商工会議所、足利市観光協会、JA足利等が企画委員会を組織して実施します。「足利の食文化の活性化・芸術文化の再認識・農と食の安全安心」をアピールし、飲食店がそれぞれに企画したイベントを足利産の食材を使った料理とともに楽しんで頂きます。

「FOODコース」、「ARTコース」があり、来店者に楽しんでいただけるイベントです。

期 間:2月1日(土)～2月29日(土)

場 所:足利市内各所

問合先:足利冬物語実行委員会(足利商工会議所) ☎0284-21-1354

☆あしかが映像まつり

「映像のまち構想」の推進を目的に開催します。足利市内で撮影が行われた映画や、ゆかりのある映画上映のほか、「わがまちCMコンテスト」などを実施します。

日 程:2月22日(土)～24日(月・休)

場 所:ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが、足利商工会議所、旧東映プラザ(予定)

問合先:足利市映像のまち推進課 ☎0284-20-2260

☆足利まちゼミ

市内50店の商店主が講師となって、プロの技・コツを伝授します。おしゃれなスカーフの巻き方やベランダでの家庭菜園の仕方、藍染体験など、楽しく学べる内容となっています。

期 間:2月1日(土)～2月29日(土)

場 所:足利市内各所

問合先:足利冬物語実行委員会(足利商工会議所) ☎0284-21-1354

☆プレミアム刀剣展 冬の國廣と一門

足利市にゆかりのある堀川國廣やその門弟一門が打った刀剣等9振、来国俊、綾小路定利の刀剣2振を展示します。

期 間:2月3日(月)～24日(月・休) 午前10時～午後5時

場 所:足利商工会議所友愛会館内 ギャラリーカッサ(通3丁目 2757)

入場料:無料

問合せ先:冬の國廣と一門実行委員会(足利市商業振興課) ☎0284-20-2158

花情報

冬の寒さに耐えて咲く花、春を待ちわびて咲く花等をご紹介します。

【寒椿・寒紅梅】

冬の園内に鮮やかな色で咲く寒椿、寒紅梅は多くの来園者の目を和ませてくれます。

時期:1月上旬～2月下旬

場所:あしかがフラワーパーク(足利市迫間町607、☎0284-91-4939)

交通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

【マンサク】

樺崎町塩坂峠付近には、春を告げ、早春に咲くことから、「まず咲く」が語源といわれるマンサクの黄色い花がハイカーの目を楽しませてくれます。

時期:2月中旬～3月中旬

場所:塩坂峠付近(樺崎町)ほか

問合せ先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【梅】

☆西溪園

山の斜面3haに約1,200本の梅が咲き乱れ、山上から見た景色は、満開になると一面が真っ白になり、絨毯を敷きつめたような美しさです。足利市所有の梅園。

時期:2月下旬～3月中旬

駐車場:園内に駐車場がないため、観梅の時期は下記駐車場をご利用ください。

- ・足利市さいこうふれあいセンター(西宮町2838)・・・(バス2台分・普通車10台分)
- ・西宮神社(西宮町2931)

交通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約15分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分
問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000
※ゴミ等のお持ち帰りをお願いしています。

体験

【いちご狩り】

いちご王国とちぎでいちご狩りを楽しんでみませんか。甘くてジューシーでおいしい栃木県で生まれた「とちおとめ」を摘むことができます。

場 所:JA足利アグリランド株式会社いちご農園(大久保町362)

内 容:いちごの直売、いちご狩り

入園料:2月29日まで 30分間 大人(小学生以上)1,800円 幼児(3歳~小学生未満)900円
3月1日~4月7日 // // 1,600円 // 800円

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約7分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約20分

問合先: JA足利アグリランド株式会社いちご農園(大久保町362) ☎0284-91-0005

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」公演をご鑑賞頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

【小俣町山車会館】

栃木県内最大級の張出舞台付・彫刻屋台の山車です(市指定文化財)。江戸時代後期に造られたものと推定され、総高は6.3mを測り、正面上部に「太陽と鶴」、下部の梁には幅3.6m、重さ約250kgを量る大型の龍の彫刻が施されています。背面には「月と兎」の彫

刻が施されています。

かつて小俣町の八雲神社にありましたが、山車の組み立て・分解の繰り返しでは破損や経費がかさむ為、組み立てた状態で保存したい、と平成26年に小俣小学校西側にオープンしました。

会館内では、約6mの手摺付階段から山車を見下ろすことができます。参観者10名様より公開いたします。事前にご予約をお願いいたします。

場 所:小俣町山車会館(小俣町670-1)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

JR両毛線小俣駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

問合先:小俣町山車保存委員会 新井様 ☎0284-62-8623